

## 第5章 教育・文化・スポーツの向上



# 1 学校教育

### 施策の展開方向

- 新しい時代に生きる子どもたちに必要な資質・能力を伸ばす教育を推進します。
- 学校の教育活動全体を通して、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します。
- ふるさと「鹿島」を愛し誇りに思う子どもを育む教育を推進します。
- 小学校と幼稚園、保育所、認定こども園<sup>\*</sup>が連携した就学支援に努めます。
- 学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを目指します。
- 学びを支える教育環境の整備に努めます。

### 主要施策

- 1 確かな学力の向上と定着へ向けた指導の充実と機会の確保
- 2 「生きる力」を育むための教育内容の充実
- 3 学力保障と生徒指導の充実へ向けた各種支援員、相談員、外部講師等の活用
- 4 豊かな心を育むための体験活動や文化活動の実施
- 5 健やかな体を育む教育と健康・安全に関する指導の充実
- 6 学校図書館の充実と読書活動の奨励
- 7 人権・福祉・生命尊重等の学習を通じた心の教育の実施
- 8 「インクルーシブ教育<sup>\*</sup>システム」の理念を踏まえた特別支援教育の充実
- 9 鹿島の歴史や文化、環境を活かした「ふるさと教育」の実施
- 10 小学校と保育施設等の連携強化と就学前からの教育相談体制の充実
- 11 小中高等学校の連携強化
- 12 「地域とともにある学校づくり」の実現へ向けた学校運営協議会<sup>\*</sup>の設置
- 13 効果的な教育活動を行うための教職員の働き方改革の推進と資質の向上
- 14 GIGAスクール構想<sup>\*</sup>に基づくICT<sup>\*</sup>環境整備と利活用の促進
- 15 学校施設の安全管理と計画的な長寿命化事業の実施
- 16 安全で安心な学校給食の提供と給食施設の計画的な整備

## ◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	確かな学力の向上と定着へ向けた指導の充実と機会の確保	習熟度に関するアンケート 「学校の授業内容がよくわかる」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した児童生徒の割合 ・小学5年生 92.3% (R2年度) →95% ・中学1・2年生 87.7% (R2年度) →93%	
9	鹿島の歴史や文化、環境を活かした「ふるさと教育」の実施	郷土への愛着に関するアンケート 「鹿島市の文化や歴史に興味がある」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した児童生徒の割合 ・小学5年生 62.1% (R2年度) →70% ・中学1・2年生 49.0% (R2年度) →60%	まち・ひと・しごと
12	「地域とともにある学校づくり」の実現へ向けた学校運営協議会*の設置	市内小中学校に学校運営協議会*を設置 2校(R1年度末)→9校	まち・ひと・しごと
14	GIGAスクール構想*に基づくICT*環境整備と利活用の促進	1人1台の情報端末の整備 18%(R1年度末) →100%(R4年度末)	まち・ひと・しごと



ふるさと教育 (浮立面の作成)



ICT環境整備 (小学校パソコン教室)

※マークは資料編の用語解説に説明あり。



## 2 社会教育

### 施策の展開方向

- 市民一人ひとりが生涯にわたって学べる環境の整備と機会の提供を行い、その成果を生きがいやまちづくりに活かすことができるよう、生涯学習の振興に努めます。
- 社会教育関係団体をはじめ、まちづくり団体やNPO※など多様な組織と連携・協働し、地域活動の支援、青少年の健全育成などに努めます。
- 公民館活動による人づくり、つながりづくり、地域づくりを通じて、地域課題の解決やコミュニティ活動を支援します。
- 差別や偏見について自らの問題として受け止め、あらゆる差別を許さない人権感覚を身に付けることをめざし、人権・同和問題に関する教育と啓発の推進に努めます。

### 主要施策

- 1 生涯学習センター・市民図書館を、学び・交流・情報の拠点とした、市民が主役の生涯学習の展開
- 2 年代を問わず市民の多彩なニーズに基づく様々な学びの機会を提供
- 3 社会教育関係団体との連携の強化、活動の支援、団体育成
- 4 ふるさとの豊かな自然や地域資源などを活かした体験活動の充実
- 5 学校、家庭、地域が連携・協働した教育活動の推進
- 6 公民館の社会教育施設としての機能強化と、地域づくりの拠点としての活動強化
- 7 社会教育施設の適正な維持・管理
- 8 図書館の利用促進、特に新規利用者の獲得・開拓に向けた事業展開
- 9 人権・同和問題に関する教育・啓発活動の推進
  - ① 学校、地域社会、企業・事業所における人権・同和問題教育、啓発の推進
  - ② 同和問題をはじめとする多様化した人権問題に関する啓発活動の充実

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	生涯学習センター・市民図書館を、学び・交流・情報の拠点とした、市民が主役の生涯学習の展開	エイブル倶楽部(講座・事業など)の他団体との連携・共催事業 7事業(R1年度末)→10事業	まち・ひと・しごと
4	ふるさとの豊かな自然や地域資源などを活かした体験活動の充実	体験活動の実施 6回/年	まち・ひと・しごと
8	図書館の利用促進、特に新規利用者の獲得・開拓に向けた事業展開	巡回図書館貸出冊数 2,904冊(R1年度) →3,200冊	まち・ひと・しごと
9	人権・同和問題に関する教育・啓発活動の推進 ②同和問題をはじめとする多様化した人権問題に関する啓発活動の充実	インターネットによる人権侵害、女性・子どもの人権等に関する研修、広報 1回以上/年	



エイブルアウトリーチ事業



青少年体験事業(お仕事見学)



地域の課題解決支援講座



人権学習会

## 3 文化・芸術

### 施策の展開方向

- 地域の歴史的、文化的資産の保存、継承、活用に取り組むとともに、市民の郷土愛と理解を深め、まちづくりに活かします。
- 多くの市民が、多彩な文化芸術に親しむ機会を設けるとともに、文化芸術活動に取り組む環境を整備することで、地域の活性化につなげます。
- 新市民会館を「まちの晴れ舞台」として整備し、様々な文化芸術活動の発表や芸術鑑賞など多様な市民交流の場を提供します。

### 主要施策

- 1 社会教育や学校教育の場で、郷土の歴史や文化の再発見や再認識に向けた取組み
- 2 地域の文化財の調査による、総合的な把握と必要に応じた指定
- 3 指定文化財※などの、歴史的・文化的資産の適切な維持管理
- 4 地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承活動の支援
- 5 郷土資料の収集・保存し、ふるさと学習に向けた展示などの利活用の推進
- 6 文化芸術に関する講演会、展示会、講座の開催と、市民の活動発表の場の提供
- 7 新市民会館の整備による生涯学習センター(エイブル)と連動した市民文化交流の場の提供



文化財防火デー



ふるさとを歩こうパンフレット

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	社会教育や学校教育の場で、郷土の歴史や文化の再発見や再認識に向けた取り組み	文化財パンフレットを活用した講座等の開催 2回/年	まち・ひと・しごと
3	指定文化財*などの、歴史的・文化的資産の適切な維持管理	鹿島城大手門の修理 令和6年度までに完了	
7	新市民会館の整備による生涯学習センター(エイブル)と連動した市民文化交流の場の提供	新市民会館年間利用者数 15,000人/年	まち・ひと・しごと



新市民会館(全体:イメージ図)



新市民会館(ラウンジ:イメージ図)

\*マークは資料編の用語解説に説明あり。



## 4 スポーツ

### 施策の展開方向

- 生涯スポーツを推進し、心身の健康増進と体力向上を図るとともに、市民の健康寿命※の延伸に努めます。
- 市民が安心してスポーツをすることができる環境の整備とスポーツ施設の積極的利用を促進し、スポーツ人口の拡大を図ります。
- スポーツ(する・みる・ささえる)への「きっかけづくり」のため、スポーツイベントの誘致やスポーツ合宿※などを推進します。

### 主要施策

- 1 総合型地域スポーツクラブ※「スポーツライフ・鹿島」の育成、支援
- 2 スポーツ施設の適正な維持・管理
- 3 スポーツイベントの誘致およびスポーツ合宿※の推進
- 4 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の成功と実施競技の普及
- 5 スポーツ施策の総合的指針となるスポーツ推進計画(仮称)の策定



スポーツ合宿(小学生とのスポーツ交流)

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	総合型地域スポーツクラブ※「スポーツライフ・鹿島」の育成、支援	スポーツライフ・鹿島会員数 651人(R1年度末)→750人	まち・ひと・しごと
3	スポーツイベントの誘致およびスポーツ合宿※の推進	イベント誘致・合宿団体 延40団体(5年間)	まち・ひと・しごと
4	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の成功と実施競技の普及	選手・観客への満足度調査 75%以上満足(R6年度実施)	
5	スポーツ施策の総合的指針となるスポーツ推進計画(仮称)の策定	令和7年度までに策定	

